

2024年	4月			2024年	5月		
	11:15	13:30	15:00 イベント		11:15	13:30	15:00 イベント
1月	一般※	一般※	一般	1水	貸館		
2火	貸館			2木	一般※	一般※	一般
3水	貸館			3金	一般※	一般※	一般
4木	一般※	一般※	一般	4土	一般☆	一般	一般
5金	一般※	一般※	一般	5日	一般☆	一般	一般
6土	一般☆	一般	一般	6月	一般☆	一般※	一般
7日	一般☆	一般	一般	7火	貸館		
8月	おにクル休館日			8水	貸館		
9火	貸館			9木	一般※	一般※	一般
10水	貸館			10金	一般※	一般※	一般
11木	一般※	一般※	一般	11土	一般☆	一般	一般
12金	一般※	SP	一般	12日	一般☆	一般	一般
13土	一般☆	一般	一般	13月	おにクル休館日		
14日	一般☆	一般	一般	14火	貸館		
15月	ちびっこ	一般※	一般	15水	貸館		
16火	貸館			16木	七夕	一般※	一般
17水	貸館			17金	七夕	一般※	一般
18木	一般※	一般※	一般	18土	ちび	一般☆	一般
19金	一般※	一般※	一般	19日	一般☆	一般	一般
20土	一般☆	一般	一般	20月	七夕	一般※	一般
21日	一般☆	一般	一般	21火	貸館		
22月	おにクル休館日			22水	貸館		
23火	貸館			23木	七夕	一般※	一般
24水	貸館			24金	七夕	一般※	一般
25木	一般※	一般※	一般	25土	一般☆	一般	一般
26金	一般※	一般※	一般	26日	SP	一般	一般
27土	一般☆	一般	一般	27月	おにクル休館日		
28日	一般☆	一般	一般	28火	貸館		
29月	一般※	一般※	一般	29水	貸館		
30火	貸館			30木	七夕	一般※	一般
				31金	七夕	一般※	一般

※日程や内容などは事情により変更となる場合があります。詳細は公式ホームページでご確認ください。

ブラックホール通信Neo  
編集発行:きたしんプラネタリウム  
茨木市文化・子育て複合施設 おにクル7階  
〒567-0888 大阪府茨木市駅前三丁目9番45号  
TEL 072-631-0296 (おにクル)



申込制のイベント

詳細はおにクルHPへ →



(共通) 定員56人(申込多数の場合抽選)  
要プラネタリウム観覧料(当日支払)

【トーク&プラネ】おとな向け

①「プラネタリウム100周年」  
5/26(日) 16:15~17:30【75分】  
講師:井上毅氏(明石市立天文科学館館長)  
申込受付:4/12~5/6(月)

②「セタと天の川」  
6/2(日) 16:15~17:30【75分】  
講師:嘉数次人氏(大阪市立科学館学芸課長)  
申込受付:4/12~5/13(月)

【ブラック星博士の茨木征服!?】親子向け  
~プラネタリウムの歴史に挑戦~  
5/26(日) 11:15~12:15【60分】  
申込受付:4/12~5/6(月)

プラネタリウム 定員56人  
観覧料 大人400円 4歳から中学生200円 3歳以下無料

一般投影 【各回45分】  
要観覧料・当日券売

今夜の星空とともに解説員がご案内  
一般「夜空の宝石箱をもとめて」(4/1~5/31)

一般☆ おあいこさんTime 土日祝11:15  
内容は一般投影と同様。  
多少の声や音を出してもおあいこさん☆  
お子さま連れや不安のある方もお気軽に。

一般※ 団体/一般 団体投影がない場合、一般投影  
七夕(5/16~7/19)…幼稚園向けの団体貸切投影  
団体投影がない場合、一般投影

ちびっこ投影 【各回30分】要観覧料

小さなお子さまのための投影「はるのおほしさま」  
4/15(月) ①10:15 ②11:15…当日券売  
5/18(土) ①9:30 ②10:15…事前申込  
※締切…前月末

スペシャル投影 その時だけの特別な投影

おとなTime ゆったり静かに星空を楽しむ時間  
4/12(金) 13:30~【45分】要観覧料/当日券売

\*5/26のSP投影は事前申込制(上欄参照)

天体観望会 【自由参加】  
申込不要・無料

望遠鏡で宇宙をみてみよう  
\*雨天・曇天時中止(web・SNSでお知らせ)

4/14(日) 19:30~21:00  
「春の星座・淡い天体たち」  
5/12(日) 20:00~21:30  
「春の星座・春の大三角」

サイエンスアワー

3ページ目(中面)に詳しく紹介

ブラックホール通信Neo

2024.4・5月  
Vol.02



夜空の  
宝石箱をもとめて

2024年 4月・5月の一般投影  
よそら ほうせきばこ  
今夜の星空と「夜空の宝石箱をもとめて」

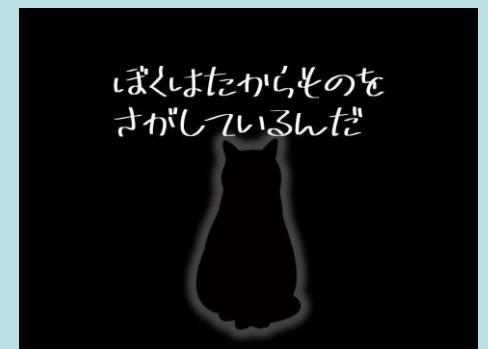
プラネタリウムに迷い込んだネコと共に、夜空に輝く宝石箱を探しに行こう!

普段は茨木市から見ることのできない、「南天」の星空についてお話しします。

※前半は茨木市から見える今夜の星空を解説します。



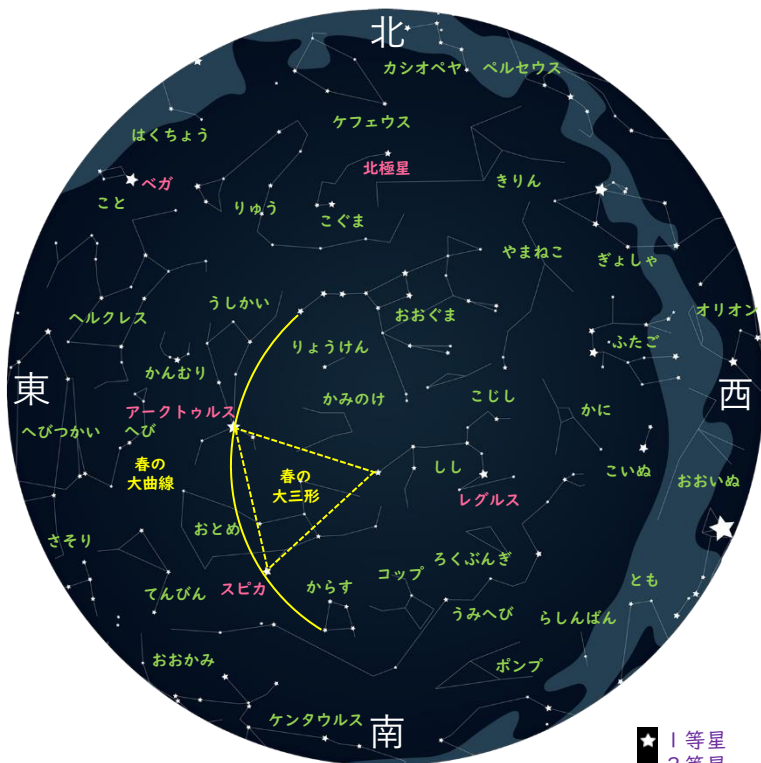
南天の星空



ねこの探し物を一緒に探してあげよう

次回 2024年6月・7月のプラネタリウム

初夏の投影 今夜の星空と「セタと夏の天の川」  
セタにまつわる天体&今年注目の「星食」をご紹介します。



5月1日 21時頃の星空

- ★ 1等星
- ★★ 2等星
- ★★★ 3等星
- ★★★★ 4等星

春の星座がよく見える季節です。空の高い所には、しし座が見えています。その北側には北斗七星で知られる星座のおおぐま座が見え、春を代表する大きな動物二頭が春空を彩ります。また、おおぐま座からうしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカへと続く「春の大曲線」などを目印に、春の星座をたどってみましょう。

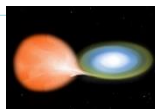
78年ぶりに輝くか？！  
再帰新星 かんむり座T星

普段は望遠鏡がないと見えない暗さ（10等）のかんむり座「T星」ですが、約80年ごとに新星爆発がおこり街中でも目で見えるほど明るく（2～3等）なります。



爆発の予想は今年の春から秋。しかし、その輝きは数日のみ。ぜひご注目ください！

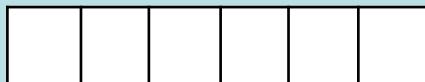
\*新星爆発…  
隣の星から流れ込んだガスが白色矮星に一定量たまってきたときに核融合を起こし爆発し輝く現象。



※宵…日没後の数時間

	日の出	日没	月の満ち欠け		惑星の見え方	
4/1頃	5:44	18:19	4月	5月	水星	○(5月上旬～下旬 明け方東の空)
4/15頃	5:26	18:30	下弦	2日	金星	×
5/1頃	5:07	18:43	新月	9日	火星	△(5月 明け方 東の空)
5/15頃	4:55	18:54	上弦	16日	木星	△(4月 タ方 西の空)
5/31頃	4:46	19:05	満月	24日	土星	△(5月 明け方 東の空)

きたしんプラネタリウム  
クロスワードパズル Vol.02



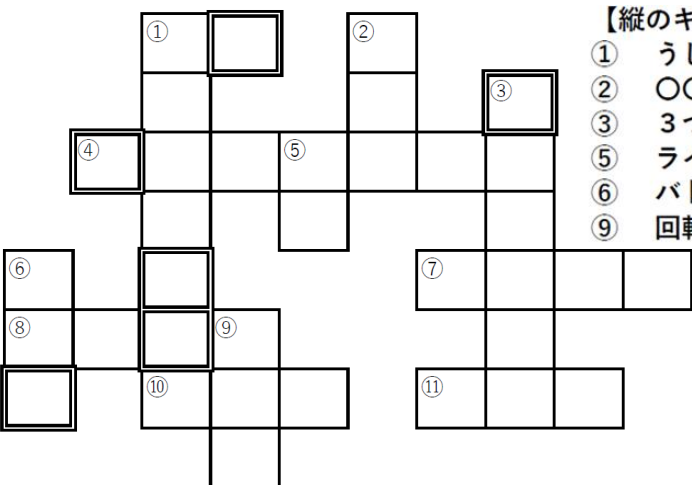
二重で囲まれたマスの文字を並べ替えてできることばは？

【縦のキーワード】 《解答はおにクル7Fプラネタリウム前に》

- ① うしかい座の一等星
- ② ○○○銀河とも呼ばれるM51
- ③ 3つの星で春の○○○○○○
- ⑤ ライオンの姿 ○○座
- ⑥ バトンを渡して走る競技
- ⑨ 回転。旋回。

【横のキーワード】

- ① 顔の下の方
- ④ 北の空の「ひしゃくぼし」
- ⑦ 王冠の星座○○○○座
- ⑧ しし座の一等星
- ⑩ おとめ座の一等星
- ⑪ 満開になるのが楽しみな春の花



4・5月のサイエンスアワー  
科学に楽しく触れる3つのレベル

ピックアップ 「シャボン玉」

4月のサイエンスアワーは「シャボン玉」がテーマのプログラムが登場！

6日の「バブリン先生のサイエンスバブルショー！」は見て楽しい、参加して学べるシャボン玉ショー！ショッピングセンターなどで、バブリン先生を見かけたことがある人もいるかもしれません、サイエンスアワーならではの特別なプログラムになっているので必見です！



27日の「シャボン玉であそぼう」では、おうちでも楽しめるシャボン玉実験を実施します♪お楽しみに！

[ Full ]  
『バブリン先生のサイエンスバブルショー！』  
4/6(土) ①14:00 ②15:30 (各40分)  
100円/各回70人(先着順)  
\*当日プラネタリウム前券売機にて券売  
『ブラック星博士の茨木征服!』  
\*事前予約制。詳細は4ページ(外面)

[ Medium ] 100円 / 当日券売 / 各回10人  
4/27(土) シャボン玉であそぼう  
①13:30 ②15:00 【30分程度】  
※汚れても良い服装  
5/25(土) 3Dホログラムであそぼう  
①11:45 ②15:30 【30分程度】  
※スマートフォン・タブレット端末持参

[ Light ] 無料 12:00~12:45  
4/13(土) 星砂カード作り「おおぐま座」  
30人(先着順/希望者多数の場合、整理券配布)  
5/5(日) 太陽を見よう&火星食  
※時間中自由参加

解説員のひとことコラム vol.02 テーマ:天文に興味を持ったきっかけ 今回の担当:かみたまり

4人の解説員の「天文に興味を持ったきっかけ」をご紹介します！

きっかけ① キャンプファイヤー

別段、アウトドアではありませんでしたが、小学校の行事で行ったキャンプの夜のキャンプファイヤーの時に、インストラクターの人が星空案内をしているところを見て「かっこいい！」と思ったのをよく覚えています。



ハレー彗星 ©NASA

きっかけ② ハレー彗星

約76年の周期で地球に接近する「ハレー彗星」。日本でも大きな話題となった前回の回帰は1986年春のこと。当時、ハレー彗星を見たいと思って天体望遠鏡を買ってみたいけれど、うまく使えず…。天文に興味を持つきっかけであり、懐かしい思い出です。

茨木プラネタリウムの50年 vol.02

天文観覧室プラネタリウムの歴史をQ&Aでたどります。

Q. 何で「天文観覧室」という名前だったの？

A. 公民館の一室だったから

10年間で約7万⇒約16万人と人口倍増期だった1970年頃の茨木市。(下グラフ参照)1973年に、市民の要望に応じて「公民館」・「図書館」・「消防本部」が入った合同庁舎が作られました。プラネタリウムはその中央公民館の一室に「天文観覧室」として設置されたのです。2km離れた畑田町に中央公民館が移転した2006年以降も、閉館(2023年)まで引き続き「天文観覧室」の名称が使われました。



きたしんプラネタリウム  
88星座カタログ☆3  
vol.02 しし座



こうどう 黄道12星座のひとつ。胸元に輝くα星レグルスは1等星です。β星のデネボラ、うしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカを結んでできる三角形は「春の大三角」と呼ばれています。